

島根県 林道恋路山線 恋路山トンネル照明



所在地：島根県杵木村柘谷～六日市町蓼野
規模：延長468m 幅5m
施主：島根県益田農林振興センター
設計：(株)フォレストック
施工：北陽電気工事(株)
竣工：平成14年12月

物流や人的交流の拡大が期待される新しいトンネル。
照明には、コンパクト形Hf蛍光ランプを採用し、ドライバーに快適で安全な自然光に近い視環境を提供するとともに、優れた経済性を実現しています。

都市へのアクセスを短縮。交流を促進する新しいトンネル

恋路山トンネルは、島根県が1993年から建設している林道恋路山線(延長4358m)に平成15年3月に完成したもので、島根県の杵木村柘谷と六日市町蓼野の町村境に位置しています。トンネル規模は延長468m、幅5m。トンネルの完成により、島根県六日市町と山口県周南市間が車で約1時間で結ばれ、杵木村の広島市場向け農林産物の輸送時間が短縮されるなど、物流および人的交流の拡大が期待されています。

コンパクト形Hf蛍光ランプの採用で、快適かつ安全な視環境を実現

トンネル照明には、基本照明、入口照明ともに、高演色、高効率、高出力で自然な見え方をするHf蛍光ランプを採用しています。これにより、従来の低圧ナトリウムランプ等によるオレンジ色の視環境から、ドライバーに快適かつ安全な自然光に近い視環境を提供するとともに優れた経済性を実現しています。

基本照明には45Wコンパクト形(P形)Hf蛍光ランプ1灯用が採用され、入口照明には45Wコンパクト形(P形)Hf蛍光ランプ1灯用・2灯用、および高出力の105Wコンパクト形(P形)Hf蛍光ランプ1灯用が採用されています。目の順応に合わせて輝度レベルを調整しながら配置されています。

なお、トンネル照明用の光源は効率・寿命・透過性および経済性が求められるほか、基本照明は停電時にも瞬時に再点灯して最低照度を確保し二次災害を起こさないようにすること、入口照明は基本照明と比べて必要輝度が高いため、高出力の光源が必要とされています。しかし、従来蛍光灯には高効率、高ワットのものがなく、照明設備費や電力費、清掃費などの維持管理費が高くなるため、歩道照明、非常駐車場照明以外ではあまり採用されていませんでしたが、これらの諸条件を満足するHf蛍光ランプの開発により、近年、蛍光ランプによるトンネル照明が実現しています。



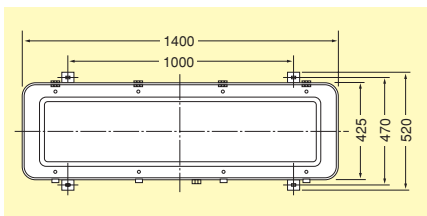
Hfコンパクト形蛍光ランプ トンネル照明器具が設置された恋路山トンネル



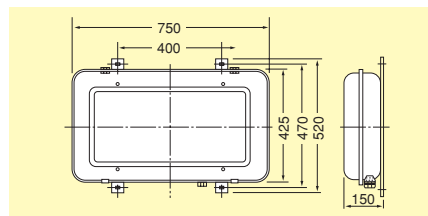
105Wコンパクト形(P形)Hf蛍光ランプ トンネル照明器具



45Wコンパクト形(P形)Hf蛍光ランプ トンネル照明器具



寸法図



寸法図

■主な照明器具一覧

設置場所	形名	台数	ランプ
入口照明	FED-10510PF	16	105Wコンパクト形Hf蛍光ランプ
	FED-4520PF	10	45Wコンパクト形Hf蛍光ランプ×2
	FED-4510PF	8	45Wコンパクト形Hf蛍光ランプ
基本照明	FED-4510PF	15	45Wコンパクト形Hf蛍光ランプ
	FED-4510PFEK (バッテリー内蔵)	5	45Wコンパクト形Hf蛍光ランプ



45Wコンパクト形Hf蛍光ランプ
2灯用トンネル照明器具